

**福島復興本社における  
賠償・除染・復興推進に関する取り組み状況  
～福島復興への責任を果たすために～**

○ 今月のトピックス	_____	1
○ 原子力損害賠償の進捗状況	_____	2～4
○ 除染等推進活動状況	_____	5～7
○ 復興推進活動状況	_____	8～10

# 今月のトピックス



富岡町の当社寮に復興推進活動拠点設置  
(2017年4月1日)



起工式の様子  
(2017年4月7日)

勿来IGCCパワー合同会社 発電所建設工事着工  
(2017年4月11日)



当社新大熊単身寮の食堂を利用し(株)鳥藤本店が「大熊食堂」をオープン(2017年4月17日)



当社「福島廃炉技術開発推進室」が  
JAEA国際共同研究棟に入居(2017年4月23日)

# 今月ご紹介する活動

## <復興推進活動>



飯舘村

P9



富岡町

P9



P10  
檜葉町立檜葉小中学校再開に伴う支援



## <除染等推進活動>



JR常磐線(浪江~小高)線量測定

P6



富岡町 本格除染後の線量確認

P6



浜通り分析施設

P7

環境回復に向けた技術サポート

# 原子力損害賠償の進捗状況について

## <原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績>

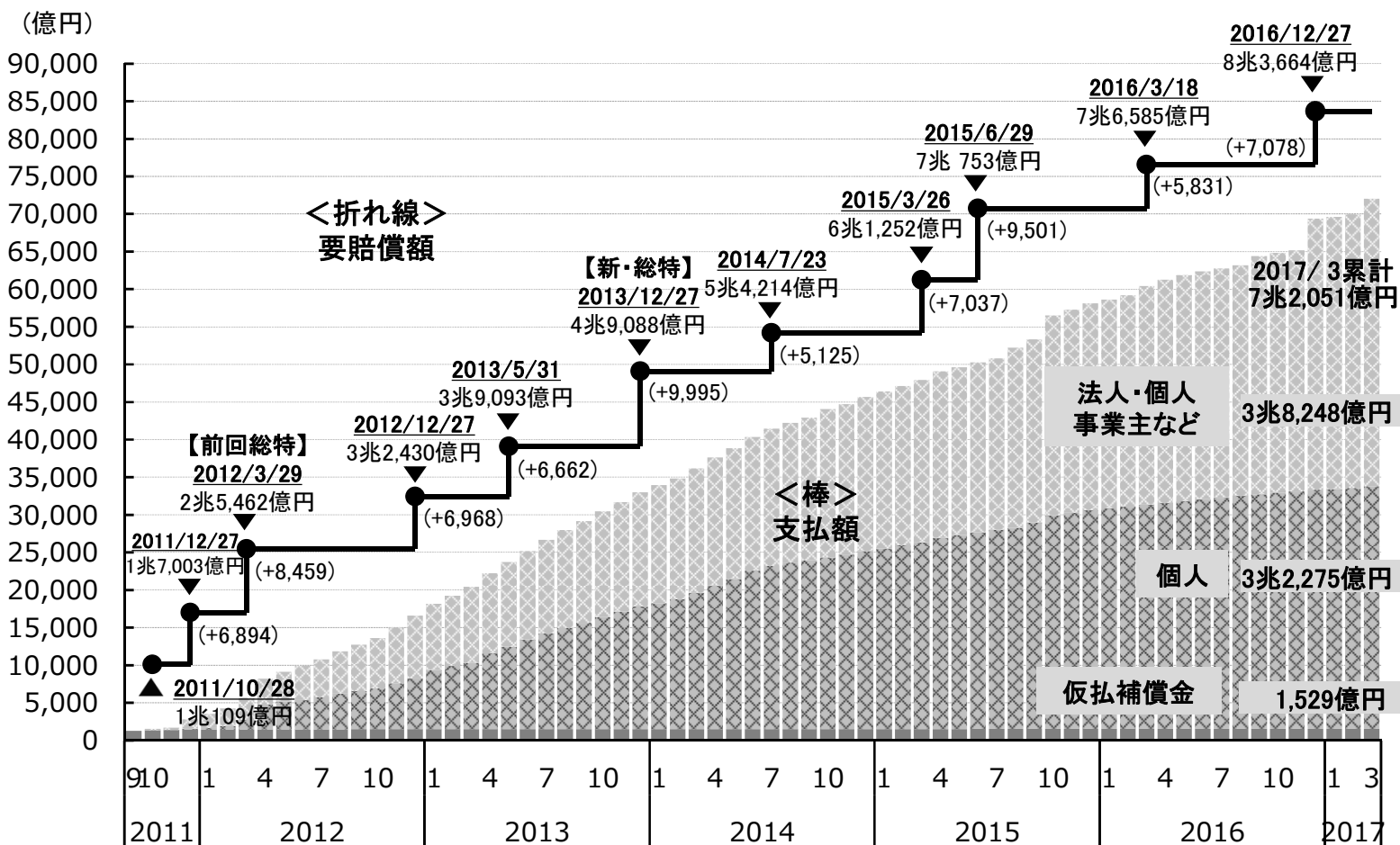
2017年4月14日現在

	個人 ※1	法人・個人 事業主など
<b>ご請求について</b>		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約2,302,000件	約446,000件
<b>本賠償の状況について</b>		
本賠償の件数(延べ件数)	約2,183,000件	約382,000件
本賠償の金額 ※2	約3兆2,379億円	約3兆8,346億円
<b>これまでのお支払い金額について</b>		
本賠償の金額 ※2		約7兆 725億円 ①
仮払補償金		約1,529億円 ②
お支払い総額		約7兆2,254億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

## <賠償支払額及び要賠償額の推移>



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額【新・総特】<A> (1/31変更認定)	合意いただけただ実績※1<B> (2017年3月末現在)
<b>I. 個人の方に係る項目</b>	<b>21,374億円</b>	<b>19,339億円</b>
検査費用等	3,331億円	2,551億円
精神的損害	11,487億円	10,587億円
自主的避難等	3,681億円	3,627億円
就労不能損害	2,874億円	2,573億円
<b>II. 法人・個人事業主の方に係る項目</b>	<b>27,879億円</b>	<b>26,186億円</b>
営業損害	4,956億円	4,906億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	16,657億円	16,405億円
一括賠償（営業損害、風評被害等）	3,150億円	1,670億円
間接損害等その他	3,115億円	3,203億円
<b>III. 共通・その他</b>	<b>18,099億円</b>	<b>15,860億円</b>
財物価値の喪失又は減少等	13,317億円	12,705億円
住居確保損害	4,532億円	2,905億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
<b>IV. 除染等※2</b>	<b>16,309億円</b>	<b>10,712億円</b>
<b>合計</b>	<b>83,664億円</b>	<b>72,100億円</b>

※1 振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

【B/A 86%】

※2 閣議決定及び放射性物質汚染対処特措法に基づくもの。

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 ・精神的損害 ・就労不能等に伴う損害 ・検査費用 ・避難・帰宅・一時立入費用 ・生命・身体的損害等	9月:法人本賠償 ・営業損害 ・出荷制限指示等による損害 ・風評被害 ・間接損害等
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償  12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償  11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償 仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償 4月:墓石等の移転に係る賠償 6月:避難指示解除準備区域・居住制限区域における精神的損害の追加賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償  6月:新たな営業損害賠償等
2016年	2月:住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	12月:農林業者さまに対する2017年1月以降の営業損害賠償等
2017年	2月 住居確保費用(持ち家)の賠償における賠償上限金額の見直し	

## 【ADRの対応状況】

2017年4月14日現在

申立件数		22,096件
解決件数	全部和解件数	19,959件
	取下げ件数	16,496件
	打切り件数	1,928件
	却下	1,534件
現在進行中の件数		1件
		2,137件

出典：原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは21,878件(4月14日現在)

※当社に送達された件数は月平均で約220件(平成28年度)

※現在進行中の件数のうち、104件は一部和解が成立している。

※和解金額は約2,746億円



■ 現在までの主な取り組み

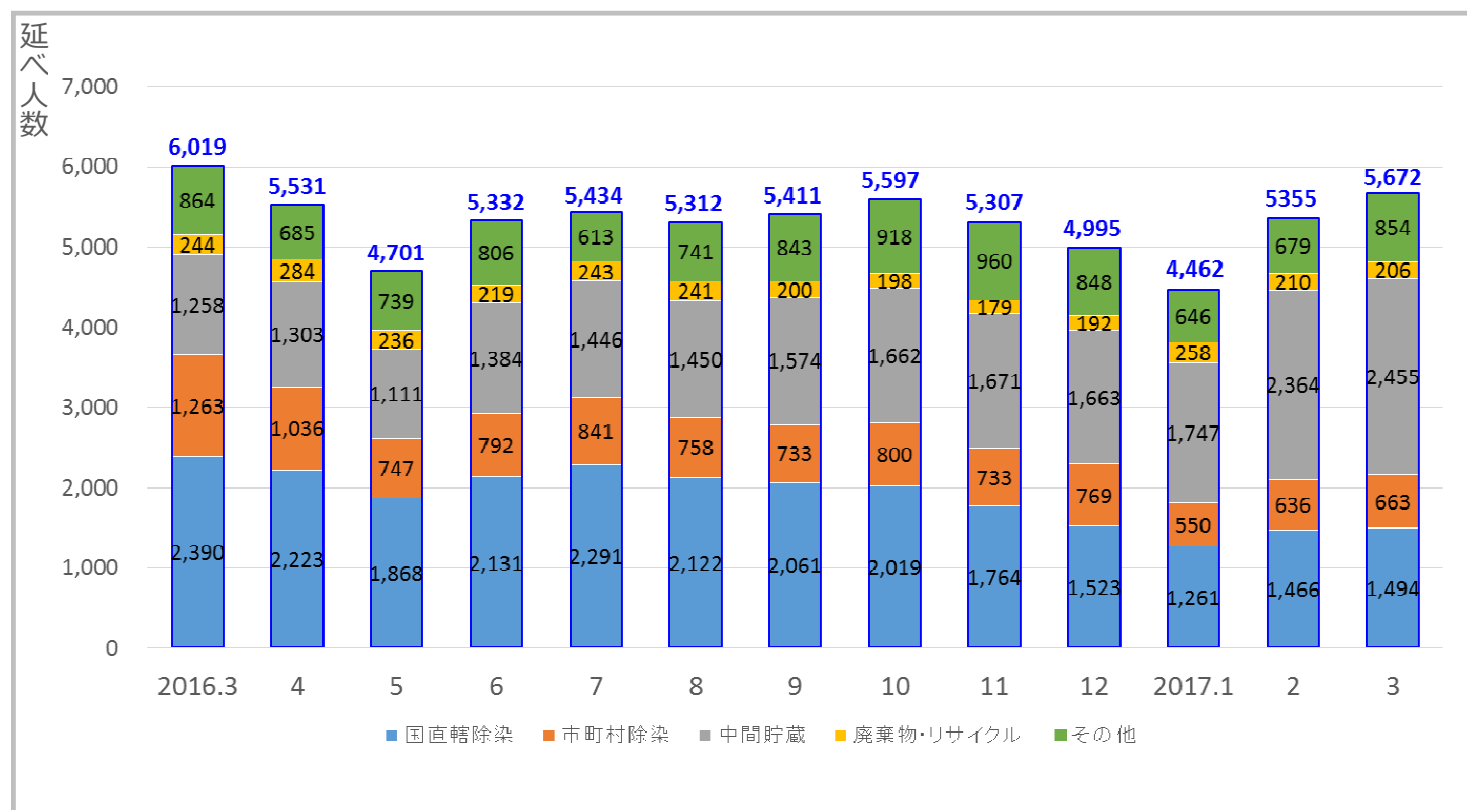
- 3月の活動実績は延べ5,672人
- 2016年度（2016年4月～2017年3月）の活動実績は延べ63,111人
- 国・市町村等が実施する除染、中間貯蔵、廃棄物・リサイクルの業務に人的・技術的な対応を実施

[活動実績]

活動内容	3月 (延べ人数)	2016年度 (延べ人数)
除染特別地域（国直轄除染）における対応	1,494人	22,223人
除染実施区域（市町村除染）における対応	663人	9,058人
中間貯蔵への対応	2,455人	19,830人
廃棄物・リサイクルへの対応	206人	2,666人
その他	854人	9,332人
活動実績合計	5,672人	63,111人※
復興本社設立（2013年1月）からの累計		222,548人

※月別実績での端数処理の関係により合計は一致しない

[月別・活動内容別実績の推移] 2016年3月～2017年3月



## JR常磐線の運転再開に向けたモニタリングへの対応

**実施時期** 2017年2月1日、3月8日  
**実施場所** JR常磐線 小高駅～浪江駅間 8.9km  
**実施人数** 社員 延べ28人

**実施内容**

- ・内閣府原子力災害対策本部からの要請による、JR常磐線(小高駅～浪江駅間)の運転再開に向けた、同区間を走行する線路上及び列車内でのモニタリング
- ・列車内では、乗車される方の座っている状態や立っている状態を模擬して測定

列車内の空間線量率測定結果：0.04～0.65 $\mu$ Sv/h  
 同区間1往復の被ばく線量：約0.054 $\mu$ Sv ※

※胸部X線被ばく線量(1回あたり60 $\mu$ Sv)の約1100分の1  
 出典：内閣府原子力災害対策本部公表資料(2017年3月30日)



線路上モニタリングの状況



列車内モニタリングの状況



空間線量率のマップ (列車内西側)

## 富岡町 帰還に向けた施策への対応

**実施時期** 2017年3月7日～9日  
**実施場所** 富岡町  
**実施人数** 社員 延べ6人

**実施内容** 環境省からの要請による、避難指示解除前の富岡町夜の森地区の桜並木がある通り(約300m)における線量確認等の現地調査 ※帰還困難区域を除く



本格除染後の線量確認状況 (1)



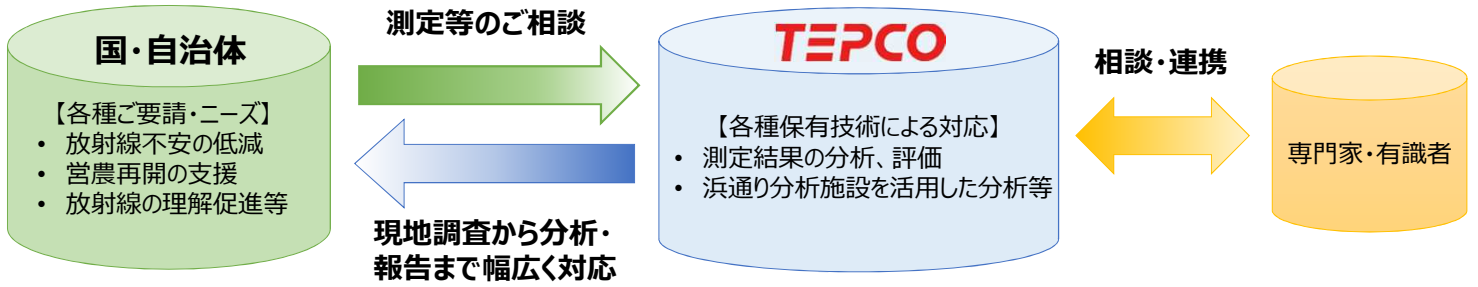
本格除染後の線量確認状況 (2)



# 環境回復に向けた技術サポート

- 避難指示解除後の復興に向け、放射線や放射性物質の測定・分析技術による地域支援の強化に取り組む
- 除染等推進活動で蓄積したノウハウを活かし、現場調査から分析・報告までの幅広いニーズに対応可能
- 国・自治体等の帰還や営農再開などの取組みに対し、浜通り電力所内にある分析施設を拠点として、総合力で現地ニーズに丁寧にお応えしたい

## 1. 環境回復に向けた技術サポートの流れ



## 2. 各種保有技術と技術サポート事例 ～技術力を活かし、幅広いご要望・ニーズに対応～

★自社の開発技術およびノウハウを保有



### 浜通り分析施設

分析施設内の様子 (浜通り電力所敷地内)

【主な設備】

- ・ゲルマニウム半導体スペクトロメータ
- ・イメージアナライザー
- ・α/β線自動放射能測定装置 等

【ご要望に基づく分析の実績】 (ゲルマニウム半導体スペクトロメータ)

- ・2015年度：約2,300検体
- ・2016年度：約2,400検体

### 環境回復に向けた技術サポートの事例

The diagram shows a central illustration of a landscape with a house, trees, and a cow, representing the goal of environmental recovery. Surrounding this are four specific case study examples:
 

- 原木しいたけ栽培再開に向けた確認試験における調査を実施** (Conducting investigations for confirmation tests for the resumption of原木しいたけ cultivation).
- 個人の被ばく量を分析し、フィードバック** (Analyzing individual radiation exposure and providing feedback).
- 林側からの空間線量率への影響を調査** (Investigating the impact on spatial dose rate from the forest side).
- 農地土壌等の放射性物質分布の調査、作物の吸収抑制に向けた技術サポート** (Investigation of radioactive substance distribution in farmland soil, etc., and technical support for absorption inhibition of crops).
- 牛の餌や飲み水の放射能濃度を測定** (Measuring the radioactivity concentration of cow feed and drinking water).



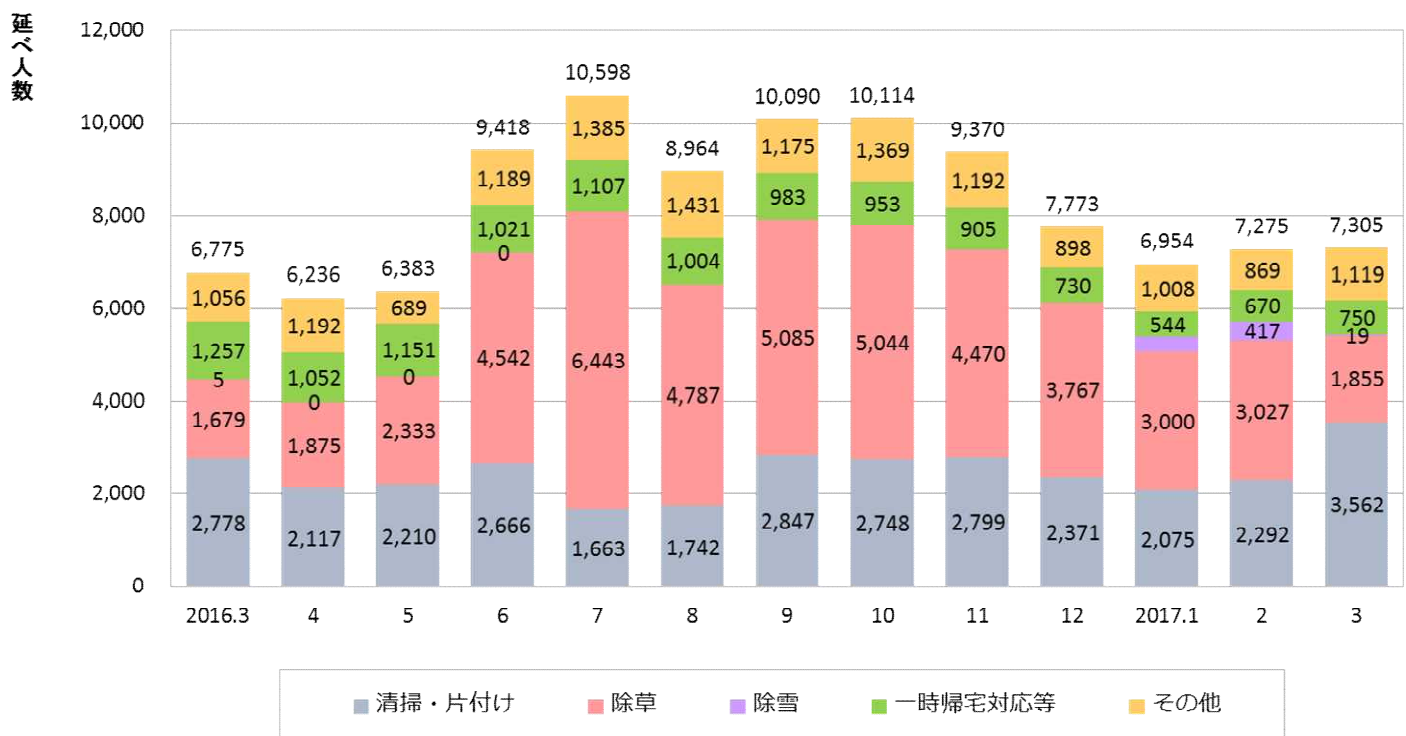
■ 現在までの主な取り組み

- 3月の活動実績は延べ7,305人
- 2016年度（2016年4月～2017年3月）の活動実績は延べ100,480人
- 避難指示解除を迎えた町村を中心に、清掃・片付けならびに除草・除雪活動に加え、避難指示解除式典等の運営補助を実施

[活動実績]

活動内容	3月 (延べ人数)	2016年度 (延べ人数)
清掃・片付け（屋内清掃・大型家財搬出等）	3,562人	29,092人
除草・除雪（町道・住宅進入路・公共施設等）	1,874人	47,002人
一時帰宅対応等	750人	10,870人
その他（イベント運営補助・介護研修会 他）	1,119人	13,516人
活動実績合計	7,305人	100,480人
復興本社設立(2013年1月)からの累計		337,695人

[月別・活動内容別実績の推移] 2016年3月～2017年3月

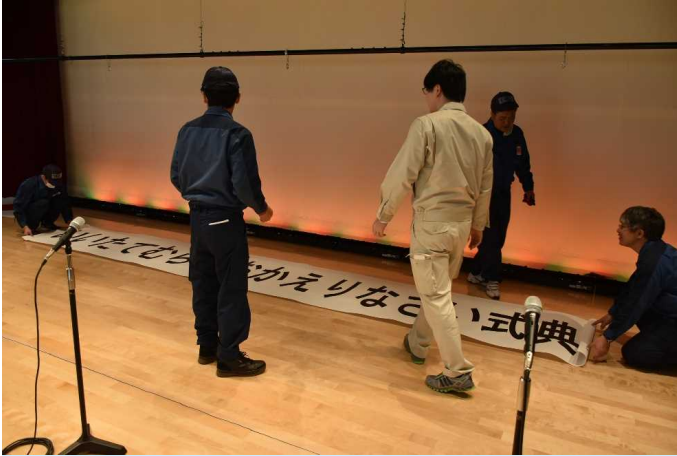


## 避難指示解除に伴う記念式典の運営補助

実施時期	飯舘村 2017年3月30日、31日 富岡町 2017年4月8日
実施人数	社員延べ88人
実施内容	飯舘村、富岡町からの要請により、避難指示解除に伴う式典等の会場設営・駐車場誘導等の運営を補助

### <活動の様子>

#### 【飯舘村：いいたてむら おかえりなさい式典】



会場設営の様子 [2017年3月30日撮影]

#### 【富岡町：富岡町復興の集い2017】



駐車場誘導の様子 [2017年4月8日撮影]



式典前打合せの様子 [2017年3月31日撮影]



運営補助の様子 [2017年4月8日撮影]



当日の様子 [2017年3月31日撮影]



当日の様子 [2017年4月8日撮影]



## 檜葉町立檜葉小中学校再開に伴う支援

**実施時期** 2017年3月28日、29日、4月4日、5日

**実施場所** 檜葉町、いわき市

**実施人数** 社員延べ約90人

**実施内容** 檜葉町教育委員会からの要請により、4月からの学校再開に向け、いわき市内の仮設校舎から檜葉町内の新校舎への移転に伴う荷物運搬および入学式の準備・清掃等を支援

<活動の様子>



新校舎の外観[2017年3月28日撮影]



什器搬出の様子[2017年3月28日撮影]



什器搬入の様子 [2017年3月28日撮影]



給食室の運用開始に伴う試食 [2017年3月28日撮影]



搬入前の職員室の様子[2017年3月28日撮影]



搬入後の職員室の様子 [2017年3月28日撮影]